

小学5年 **社 会** — 解答と解説

1

問1		問2		問3		問4		問5		
ア		ウ		エ		イ		イ		
21		22		23		24		25		
問6			問7		問8		問9			
(1)	エ		(2)	イ		ウ		エ		有機(ゆうき)
26			27		28		29		30	
問10										
ウ										
31										

2

問1		問2		問3		問4		問5						
エ		イ		中国(ちゅうごく)		イ		エ						
32		33		34		35		36						
問6														
プ					ラ	ン		ク		ト	ン		(が豊富だから。)	
37														
問7			問8		問9									
大陸棚(たいりくだな)			ア		(1)	ア		(2)	イ					
38			39		40		41							
問10				問11					問12					
(1)	ウ		(2)	ア		マ	ン	グ	ロ	ー	ブ	エ		
42		43		44		44		44		44		45		

3

問1		問2		問3		問4						
オ		ウ		アルミニウム		(1)	ア					
46		47		48		49						
問4												
(2)	ジ	ャ	ス	ト	イ	ン	タ	イ	ム	(方式)	(3)	ア
50										51		

問5	問6	問7	問8
ア	(石油化学) コンビナート	イ	ウ
52	53	54	55

問9	問10
石灰石	エ
56	57

4

問1	問2	問3
(エネルギー) 革命 (かくめい)	エ	(1) エ
58	59	60

問3			
(2)	長所	水力発電よりも発電量が多い。	(3) ア
	短所	二酸化炭素が発生するため 地球温暖化につながる	
		61 62 63	64

問4			
(1)	イ	(2)	ア
	65		66

問4			
(3)	福島 (県の)	原子力発電所で事故	(が起きたから)
			(完答) 67

問5
イ
68

(配点)

4 問3 (2) 5点
1 問6 (1) **2** 問9 (2)・問12 **4** 問3 (1) 問4 (3) 各3点
 上記以外 各2点 計100点

【解説】

① 日本の農業に関する問題

問1 A2 知識 分類

田起こしは固くなった土を深く耕すなどの作業、代かきは水田を整地して水を入れる作業、中干しは7月頃水田の水を抜いて一度水田を乾かす作業、だっこくは収穫した稲の籾を茎からはずす作業です。

問2 A1 知識

2017年の農業産出額割合は、畜産物、野菜、米、果実の順になっています。産出額でみると畜産物は約3兆2500億円、野菜は約2兆4500億円、米は約1兆7400億円、果実は約8500億円となります。

問3 A2 知識 置き換え

2017年のトマトの都道府県別生産量は、熊本県、北海道、茨城県、愛知県の順になります。トマトは暖かい気候で育つ作物で、熊本県では秋から春にかけて、北海道では夏から秋にかけて収穫されます。ピーマンは茨城県、宮崎県、高知県、鹿児島県の順、ほうれんそうは千葉県、埼玉県、群馬県、茨城県の順、キャベツは群馬県、愛知県、千葉県、茨城県の順になります。

問4 A2 知識 置き換え

促成栽培は春先でも暖かい気候を生かした農業ですので、アの長野県、エの北海道、青森県は条件にあてはまりません。ウは東京や大阪といった大都市の周辺にある千葉県と兵庫県ですので、近郊農業が盛んな地域を示していることとなります。

問5 A2 知識 比較

工芸作物には茶の他にさとうきび、こんにゃくいも、いぐさ、てんさい、葉たばこなどがあります。茶は温暖で排水の良い土地が栽培適地となっていて、静岡県では牧ノ原を中心に栽培されています。牧ノ原での茶の栽培は、明治の初めに失業した武士を救済するための事業として始められました。

問6

(1) A2 知識 置き換え

乳用牛は大都市に近い地域や、冷涼で湿潤な気候の地域で多く飼育されていて、飼養頭数は北海道、栃木県、熊本県、岩手県の順になっています。アはいちごの生産量、イは採卵鶏、ウは肉用牛の飼養頭数の多い都道府県を示しています。

(2) B1 知識 比較 具体・抽象

グラフからは一戸あたりの飼養頭数が増加していることが読み取れますが、これは飼養戸数の減少割合の方が、飼養頭数の減少割合より大きいことにより起きている現象です。日本の酪農は、

一戸あたりの飼養頭数を増やして経営規模を拡大し、生産の効率化を図って外国との競争に勝とうとしています。

問7 **A2** **知識** **関係**

飛騨牛は主に岐阜県飛騨地方で肥育されている、一定の条件を満たした牛につけられるブランドです。前沢牛は岩手県奥州市、松阪牛は三重県松阪市周辺、米沢牛は山形県米沢市周辺で肥育されています。

問8 **A2** **知識** **分類**

アの有明海周辺では鎌倉時代の末から、イの八郎潟では1957年から、ウの岡山県児島湾では安土桃山時代の頃から干拓が行われてきました。エの石狩平野で行われたのは、他の土地から良質の土を運び入れる客土です。

問9 **A1** **知識**

有機農業は安全な食料生産をめざす農業です。

問10 **A1** **知識**

農業生産の減少と農産物輸入の増加は、日本の食料自給率の低下をもたらしていて、2017年では全体で約38%となっています(カロリーで計算した割合)。農林水産省が設定した2025年度の目標値である45%とは大きな隔たりがあります。

② 日本の水産業に関する問題

問1 **A1** **知識**

数の子にはしんの卵を、主に塩漬けにしたり天日で干したりして食用にするもので、江戸時代頃から縁起物として広まったとされています。たらの卵はたらこ、さけの卵はいくらです。

問2 **A1** **知識**

まだいは愛媛県の宇和島沿岸で養殖されています。アはぶり、ウはうなぎ、エはのり類です。

問3 **A1** **知識**

中国の漁獲量は1990年代から世界第1位となっています。中国では経済成長などに伴い魚介類の消費が拡大しています。

問4 **A1** **知識**

まぐろは主にはえなわで漁獲します。遠洋まぐろ漁の場合、幹縄の長さが数十kmから百kmに達するものもあります。底引き網(トロール)漁法は海底にいるかれいの他、たらやひらめなどを、棒受け網漁法では主にさんまを漁獲します。

問5 **A1** **知識**

境港は鳥取県にある漁港で、いかやかになどの水揚げ量が多くなっています。2016年の水揚げ量は全国で第6位となっています。アは宮城県石巻港、イは千葉県銚子港、ウは静岡県焼津港です。

問6 **A2** **知識** **理由**

暖流と寒流がぶつかる潮目では湧昇流が起これ、海底に沈殿した栄養分が上昇してくるため、プランクトンが集まって好漁場となっています。

問7 **A1** **知識**

大陸棚は大陸や大きな島の周辺に広がる、水深が200mくらいまでの緩やかに傾斜している海底の地形で、栄養が豊富な好漁場となっています。大陸棚が広がっている東シナ海は、天然ガスや石油などの海底資源の開発をめぐる、注目を集めています。

問8 **A2** **知識** **置き換え**

イは沿岸漁業、ウは遠洋漁業、エは海面養殖業です。沖合漁業は一般に200カイリ内の排他的経済水域で数日かけて行う漁業のことです。

問9

(1) **B1** **知識** **理由**

遠洋漁業は1970年代に起こった石油危機で石油の値段があがり、その結果、重油を燃料とする船の燃料費もあがってしまったため出漁にかかわるコストが高くなったことなどにより漁獲量が減少しました。ウは沖合漁業が減少している理由で、沖合漁業の漁獲高は、1980年代後半よりまいわしの漁獲量が減少したことにより大きく減少しました。いわし類の漁獲の中心となっていたまいわしは、1988年の約450万トンから2006年の約5万トンへと漁獲量が急減しています。

(2) **A1** **知識**

1970年代に沿岸国が領海を除く海岸線から200カイリまでの部分の資源についての主権を設定し始め、この水域で漁業を行うには沿岸国の許可が必要となりました。これによっても日本の遠洋漁業は大きな打撃を受けました。排他的経済水域とは沿岸から200カイリまでの水域から領海の部分を除いた水域のことです。ウは公海、エは領海のことです。

問10

(1) **A2** **知識** **関係**

かきは広島湾や宮城県の女川湾、石巻湾、松島湾などでの生産が多くなっています。

(2) **A1** **知識**

栽培漁業は人工的にふ化させた稚魚や稚貝を一定期間育ててから海や川に放流し、成長したのち漁獲する漁業で、対象となる魚種にはまだいやかれいなどがあります。ウ、エは養殖業の説明です。

問11 A1 知識

ベトナムやインドネシアなど東南アジアの国々では、日本向けのえびを養殖するため、海岸沿いのマングローブ林を伐採し養殖池を造成しました。その結果小魚の生息地が失われたり、海岸線の侵食が進むなどの影響が出ています。近年ではマングローブ林の再生のため、日本も含めた各国による植林作業が進められています。

問12 A2 知識 関係

現在乱獲などにより個体数の減少が顕著な魚種が多数見られる中、今後も持続することが可能な水産業のためには、ア～ウのような対策が必要です。森林の保護のために宮城県の気仙沼湾でかき養殖を営む漁師たちが岩手県の室根山に広葉樹を植える活動を行っていますが、これは広葉樹の落ち葉が腐って栄養分の豊かな土となり、この土の栄養分が雨によって気仙沼湾に河口のある大川に注ぎ、豊かな海を育てることから始められたものです。エは人工の海岸線を増やすことになるため、自然の生態系を破壊する可能性が大きく、これは結局個体数の減少等につながっていきます。

③ 日本の工業に関する問題

問1 B1 知識 分類 具体・抽象

aは製鉄所の分布を示した地図です。大規模な製鉄所は広大な土地が確保でき、原料の輸入、製品の輸出に便利な臨海部に立地しています。bは半導体工場、cは自動車工場です。自動車工場や半導体工場は輸出に便利な臨海部だけでなく、交通の便利な内陸部にも分布しています。

問2 A1 知識

日本の鉄鉱石の輸入先第1位はオーストラリアです。世界の生産量はオーストラリア、ブラジル、中国、インドなどが多くなっています。アは野菜、イは衣類、エは液化天然ガスの輸入先です。

問3 A1 知識

アルミニウムはボーキサイトを原料とする金属で、アルミニウム生産には多量の電力を必要としますので、安い電力を得られる中国やカナダ、ロシアなどでの生産が中心となっています。

問4

(1) A2 知識 分類

自動車工場の生産工程は、プレス加工で生産した部品を溶接し、塗装したあとエンジンやシートなどを組み立てラインで取り付けし、検査の上出荷するというしくみになっています。プレス加工と溶接の工程では速く安全に生産するために、産業用ロボットが多数使用されています。

(2) A1 知識

ジャストインタイム方式は必要な部品を、決められた時間に、必要な量だけ部品メーカーから自動車工場に納入させるシステムで、カンバン方式と呼ばれるときもあります。

(3) **A1** **知識**

日本の自動車生産台数は、1980年代においては世界第1位でしたが、その後アメリカ合衆国が第1位となりました。2018年現在では中国（ウ）が第1位で、以下アメリカ合衆国（イ）、日本（ア）の順になっています。中国は世界の自動車生産台数の約30%を占めています。エのインドは近年急速に生産量を増やしています。2016年の日本の製造品出荷額は約305兆1500億円で、そのうち自動車とその付属品の製造品出荷額は約57兆8300億円ですので、約19%となり日本の工業の中心となっています。

問5 **A1** **知識**

精密機械工業は、光学機械や医療用機械、時計などを製造する工業で、高度な技術が必要です。長野県の精密機械工業の中心は諏訪地方の諏訪市、岡谷市などです。諏訪地方ではかつて繭の繭玉から糸などを生産する製糸工業が盛んでしたが、現在では精密機械や電子部品の工場に変化しています。

問6 **A1** **知識**

石油化学コンビナートとは、石油精製工場や石油化学工場などがパイプラインで結ばれたしくみのことです。石油精製工場では原油からナフサなどを取り出し、それを石油化学工場では工業製品にしたりします。日本では輸入に便利な太平洋ベルトの臨海部に集中しています。

問7 **A1** **知識**

醸造業は発酵作用を利用して酒やしょう油などを生産する工業です。アは清酒、ウはみそ、エは牛乳の都道府県別生産量割合です。千葉県では銚子市や野田市などでしょう油の生産が盛んです。歴史的な背景として利根川や江戸川などがあるため輸送に便利だったこと、原料の大豆などが入手しやすかったことなどがあげられます。

問8 **A2** **知識** **置き換え** **関係**

蚕の繭からつくられる生糸を使って絹が生産されます。綿と麻は植物から、毛は羊毛からつくられる天然せんいです。

問9 **A1** **知識**

2018年の石灰石産出量は約1億4千万トンで、日本が自給できる数少ない地下資源です。

問10 **A1** **知識**

2016年の日本の工業全体の出荷額は約305兆1488億円で、そのうち重化学工業が約218兆3696億円を占めていますので、約72%となります。重化学工業の製造品出荷額の内訳は、金属工業が約40兆円、機械工業が約140兆円、化学工業が約39兆円となっています。

4 日本のエネルギーに関する問題

問1 A1 知識

エネルギー革命は、広い意味ではエネルギー源の中心が移行することですが、一般的に日本では1960年代にエネルギー源が石炭から石油に転換したことを指します。

問2 A1 知識

液化天然ガスは天然ガスを冷却・加圧して液状にしたものでLNGともいい、専用のタンカー（LNG船）で輸送します。液化天然ガスは硫黄を含まない無公害のエネルギーで、発電用の燃料や都市ガスなどに利用されています。アは石油を輸送するタンカー、イはコンテナ船、ウは自動車輸送船です。

問3

(1) B1 知識 具体・抽象 比較

水力発電の割合は、東日本大震災以降、原子力発電の割合が減少したことなどを背景に増加しています。

(2) B2 知識 比較 推論

火力発電所は石油や石炭などの化石燃料を燃焼させ、その熱でボイラーの水を温めて水蒸気を作り出し、蒸気力で発電タービンをまわし発電するしくみになっています。石炭や石油などの原料を調整することで、火力の調整がしやすいのが特徴で、エネルギー消費量の多い時間帯にあわせて発電量を変えることができるのが大きな利点です。

しかし発電の過程で二酸化炭素が排出され、地球温暖化を促進し大気汚染を引き起こします。現在老朽化した石炭火力発電所の存続をめぐる議論が進められています。

解答を書き終えたら、必ず読み返してみるニヤ



(3) B1 知識 具体・抽象 比較

大規模な火力発電所は、石炭や石油などの輸入に便利な海沿いに建設されています。長距離送電は電線の抵抗により送電ロスが発生するため、地形的制約がなく比較的安安全な火力発電所はできるだけ都市周辺に建設することが有利になり、その結果東京の周辺など三大都市の近くに多数の火力発電所が建設されていますが、新潟県や徳島県などそれ以外の地域にも見られます。イは水力発電所のことです。

問4

(1) A1 知識

茨城県東海村では、アメリカ合衆国から輸入された原子炉により1957年に日本で最初の原子力発電が行われました。六ヶ所村は青森県下北半島にある、原子力関連の施設が多数建設されている村、おおがたわら村は秋田県のはちろうがたかんたくち、大潟村は群馬県にある村内全地域の標高が1000m以上の村で、キャベツなどの生産が盛んです。

(2) **A1** **知識**

原子力発電はウランが核分裂するときに出る熱を利用して発電しますが、核分裂が続いている時、核燃料は非常に高温になるため常に水で冷やし続けなければ危険な状態になります。そのため日本の原子力発電所は冷却用の水を得るために、すべて海に面して建設されています。バイオエタノールは植物を原料としてつくられる燃料で、アメリカ合衆国ではとうもろこし、ブラジルではさとうきびから多く生産されています。フロンは洗浄剤などとして大量に使用されてきましたが、オゾン層を破壊する原因物質であることから一部のフロンには大幅な使用制限がかけられています。シエールガスは地下深くの堆積岩の一種である頁岩の層に閉じこめられていて、これまでの技術では採取することが困難でしたが、採掘技術が進歩したことにより開発が進められています。

(3) **B1** **知識** **理由**

原子力発電については、2010年の段階では総発電量の約25%を占めていました。ところが2011年3月の東北地方太平洋沖地震とその後発生した津波により、福島第一原子力発電所で大事故が発生しました。これは核燃料を冷却するために必要な電源を全て失ったことによるものですが、その結果原子力発電所の安全性に疑問が出され、2012年5月には国内の全原子力発電所の稼働が停止されました。現在一部の原子力発電所の稼働は再開されましたが、原子力発電の割合は大幅に低下しています。

問5 **A2** **知識** **分類**

再生可能エネルギーによる発電所には風力、太陽光、地熱、潮汐などがあります。化石燃料を燃焼させた時のような二酸化炭素の発生は見られませんが、いずれも小規模で、地熱を得やすい場所は国立公園になっていたりするなど、建設場所に対する制約も大きくなっています。

(記述問題の採点について)
・ 明らかな誤字・脱字がある場合… - 1点

